

日本建築学会北海道支部 2010 年度第 4 回常議員会議事録

記録：本井

日時：平成 23 年 3 月 17 日（木）18:30～19:30

場所：北海道建設会館ビル 支部事務所会議室

出席：支部長：角

常議員：谷口、那須、深瀬、松村、稲川、岡本、関、本井、山本、横山

代議員：駒木

総務委員長：菊池

監事：串山 事務局：菊地

配付資料

- | | |
|---|----------------|
| 1. 前回（2010 年度第 3 回常議員会）議事録(案) | 資料 4-1 |
| 2. 本部理事会報告(支部長より) | 資料 4-2 および回覧資料 |
| 3. 道内工業高校巡回講演会 | 資料 2-3 |
| 4. 後援依頼について | 回覧資料 |
| 旭川まちなみデザイン推進委員会より「第 21 回旭川建築作品発表会」 | |
| （社）北海道建築士会より「すべての建築士のための総合研修」 | |
| （社）日本コンクリート工学協会北海道支部より「凍害と耐久設計研究委員会報告会」 | |
| 5. 2010 年度決算見込みについて | 資料 4-4 |
| 6. 支部選挙管理委員について | 資料 4-5 |
| 7. 北海道支部技術賞について | |
| 8. 北海道設計会議について | 資料 4-6 |

議事内容

司会：谷口

- 1 前回（2010 年度第 3 回常議員会）議事録（案）の確認（岡本 / 資料 4-1）
 - ・ 建築物の保存活用するタスクフォースに関する動きについて対象案件名の再確認
 - ・ 建築会館入居のテナント名、以上 2 点の修正を確認し、承認された。
- 2 本部理事会の報告（角 / 資料 4-2 および回覧資料）

本部理事会 3/11 14:00 より開会。途中地震発生により中断、建築会館は被害なし。

 - ・ 本年度の事業計画基本方針(案)で「健全財政の維持に努める」から「財政の健全化に努める」に改め財政状況に対する認識を大きく転換した。
 - ・ 財政健全化策として「作品選集」「総合論文誌」の有償購読化が検討されている。
 - ・ 一般社団法人への移行について報告。一般社団法人に移行した後、公益法人への移行を探る方向を検討。定款変更案として目的に「社会貢献」を明記、事業に「外部への提言ならびに助言」を追加
 - ・ 代議員定数の決め方を変更。正会員 300 名の中から 1 名の割合で選出。関東支部以外は全て減る。
 - ・ 所属支部の定義を会員の会誌送付先と明確にした。理事の分担業務として「支部」を新設し、理事の中から支部長を選任するので支部長 = 理事が可能となる。
 - ・ 本部としては法人への移行によって体制を大々的に変えることは基本的に避けたい。特色ある支部活動を継続維持したい意向。
 - ・ 前川國男設計の京都会館大ホールを全面改修する動きに対し保存要望書(案)提出を検討。
 - ・ 法人化制度改革で代議員制度についての見直しは「5 年ごと」から「2 年ごと」に変更。北海道支部の代議員定数は 6 名から 4 名に。
 - ・ 移行のスケジュール 3 月の通常総会で定款、一般通則他議決後 6 月に一般社団法人認可申請、2012 年 3 月一般社団法人認可、4/2 に移行登記の予定。
 - ・ JABEE BEST PAPER AWARD 2010 に北大の論文が選ばれた。

- 3 道内工業高校巡回講演会 2件 (谷口/資料4-3)
- ・テーマ「中近東の建築」講演者 サデキアン タギ氏 対象校 北海道函館工業高等学校
 - ・テーマ「フリーソフトで簡単・・・プレゼン効果的表現の工夫」講演者 門谷 眞一郎氏
対象校 北海道札幌工業高等学校
- 本年度9テーマの内2テーマが選出された。支部長より今後、テーマ選定のあり方、講演者選定について再考、議論の必要性が提起された。
- 4 講演、共催依頼について (谷口/回覧資料)
- ・以下3件が承認された。
旭川まちなみデザイン推進委員会より「第21回旭川建築作品発表会」
(社)北海道建築士会より「すべての建築士のための総合研修」
日本コンクリート工学協会北海道支部より「凍害と耐久設計研究委員会報告会」
- 5 2010年度決算見込みについて (菊池/資料4-4)
- ・12~2月末までの収支状況報告。3月度支部収入、支出見込内訳について報告。
当期収支差額は学術振興金、支部基金収入により若干プラスになる。
支部として少ない収入環境下でやりくりしている状況である。
- 6 支部選挙管理委員について (谷口/資料4-5)
- ・開票委員として規定より菊地 優、稲川 努、岡本 浩一、本井 和彦、横山 和俊の5名を選出、承認された。開票は4/13 17:30より。
- 7 北海道支部技術賞について (角)
- ・本年度応募なし、該当者なし。
 - ・抜本的に賞の選考基準について見直す必要性が支部長より提起された。
学術委員長を加えて選考委員の人選について支部長に一任することで委員の賛同を得た。
- 8 北海道設計会議について (深瀬/資料4-6)
- ・学会、士会他10団体が集まり情報交換を定期的に行っている。
 - ・その団体の内「社団法人北海道まちづくり促進協会」が「北海道まちづくり協議会」を設立。
これに伴い北海道設計会議の参加団体を「北海道まちづくり協議会」に変更要望、同意を得た。
- ・次回常任幹事会 :2011年4月20日 (水) 17:30~
・次回常議員会 :2011年4月20日 (水) 18:30~

以上